

2024年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名：尾張旭市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価				備考		
				目標①		目標②				
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤の弱い小規模事業者を中心に、経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問し、事業資金融資等の金融相談、決算・確定申告の相談指導、労働保険等の相談指導、情報化支援相談、経営安定のための共済制度の促進等経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数 540事業所 （経営指導員3人×100件、その他職員4人×60件） ・巡回窓口指導延件数 1,350件 （経営指導員3人×250件、その他職員4人×150件） ・課題解決提案件数 30件 （経営指導員3人×10件） ・経営革新承認件数 2件 （経営指導員3人×0.7件）	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数	指標 課題解決提案件数	目標数値 1350	実績数値 /	目標数値 30	実績数値 /	
記帳継続指導	記帳指導職員を中心とした商工会の職員が、個人事業主を対象に正しい記帳方法や決算・申告の指導を行い、適正な税務申告と経理処理による経営力の向上に結びつけていく。	・指導対象者数 65人 ・指導延日数 510日 ・指導延回数 687回	小規模事業者	指標 指導延回数	指標 /	目標数値 687	実績数値 /	目標数値 /	実績数値 /	
講習会	経営に関する様々な問題解決に対応するため、小規模事業者が必要な知識を習得することで、事業者の資質向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講予定者数 集団 5回 70人 個別 28回 107人 計 33回 177人	小規模事業者	指標 講習会等受講者数	指標 /	目標数値 177	実績数値 /	目標数値 /	実績数値 /	
講習会（尾張旭市受託事業）	尾張旭市内商工業者の事業経営の諸問題を解決し、事業の健全化を図るとともに、商工振興に寄与することを目的とする。	講習会開催回数及び受講予定者数 （税務、法律、IT、労務） 個別 48回 54人	小規模事業者	指標 講習会等受講者数	指標 /	目標数値 54	実績数値 /	目標数値 /	実績数値 /	
講習会（伴走型小規模事業者支援事業） ※事業計画策定支援	経営に不安を抱えている小規模事業者や、事業の拡大を希望する意欲ある小規模事業者を掘り起こす。また、小規模事業者には事業計画策定の重要性を理解してもらい、実現性の高い経営計画の策定に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講予定者数 個別 1回 10人	小規模事業者	指標 講習会等受講者数	指標 /	目標数値 10	実績数値 /	目標数値 /	実績数値 /	○
調査・広報事業	中小・小規模事業者関連の施策に反映するために、経営実態・地域景気動向・消費者動向などを把握する調査事業を実施する。	・調査研究（景況アンケート調査）を年に1回実施し、目標として100企業から回答を得る。 項目：①売上高の増減 ②経営状況（課題・対応策・その他） ③資金繰り ④設備投資 ⑤来期に向けての経営見通し 回収率を上げるためにFAXだけでなく巡回等でもアンケート回答を回収する。	小規模事業者	指標 回答回収件数	指標 /	目標数値 100	実績数値 /	目標数値 /	実績数値 /	
福利厚生事業	①定期健康診断・生活習慣病検診の実施 定期健康診断・生活習慣病検診の実施が、労働基準法・労働安全衛生法等により義務付けられている。そうした中、特定健康診断・特定健康指導も導入され、事業主の従業員に対する健康管理責任が重くなっている。商工会として各事業所の一助としてこの事業を実施するものである。 ②小規模企業者相互の交流と従業員間の交流を図り、雇用の持続的な安定と企業の健全な育成に資することを目的とする。	①検診日：10月30日・31日・11月1日～9日の9日間で371名が受診予定 検査項目 1）定期健康診断：一般健診、胸部レントゲン、尿検査、心電図検査、血液検査等 2）生活習慣病検診：胃検診、眼底検査、追加検査：肝炎検査、腎臓、痛風など ②会員交流親睦旅行 32名	小規模事業者	指標 健康診断受診者数	指標 参加人数	目標数値 371	実績数値 /	目標数値 32	実績数値 /	
労働保険事業	労働保険の各種手続きから保険料の申告・納付等、労働保険に関する作業を、事業主の委託を受けて事務代行を行い、小規模事業者の負担を軽減することを目的とする。	目標委託事業所数133件。 7・11・2月の3回に分けて保険料を納付する。	小規模事業者	指標 委託事業者数	指標 /	目標数値 133	実績数値 /	目標数値 /	実績数値 /	
雇用促進事業	優良従業員表彰事業は、永年にわたり地域産業に貢献した企業の従業員で勤務成績が優秀であって他の模範となる者を表彰し、今後一層の勤務意欲高揚に資することを目的とする。ひいては、事業所の発展につながるものである。	勤労感謝の日に合わせて、その前後の日程で表彰式を実施する。 表彰内容 ①知事賞：中小規模事業所に勤続年数20年以上・・・1名 ②市長賞：勤続年数20年以上・・・3名 ③市議会議長賞：勤続年数20年以上・・・2名 ④県連会長賞：勤続年数15年以上・・・2名 ⑤県連支部長賞：勤続年数10年以上・・・2名 ⑥商工会長賞：勤続年数5年以上・・・30名	小規模事業者	指標 被表彰者数	指標 /	目標数値 40	実績数値 /	目標数値 /	実績数値 /	
部会・委員会	商業・工業・建設業等の各部会活動を行い、参加企業の発展に資することを目標とする。	[幹事会・委員会開催回数/延出席予定者数] 工業部会 8回/59人 建設業部会 6回/80人 商業部会 15回/125人	小規模事業者	指標 参加延べ人数	指標 /	目標数値 264	実績数値 /	目標数値 /	実績数値 /	
青年部・女性部	商工業者の後継者である青年、若手経営者及び商工業に携わる女性に対し、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会や研修会を開催し、事業所の発展と振興を図る。また地域の発展に寄与する。	青年部 研修会 1回 15名 講習会 3回 60名 活動推進研修会 1回 5名 女性部 研修会・講習会 5回 85名 環境美化事業 6回 56名 地域振興事業 3回 28名	小規模事業者	指標 青年部講習会等の参加人数	指標 女性部講習会等の参加人数	目標数値 80	実績数値 /	目標数値 169	実績数値 /	

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考	
				目標①			目標②				
商店街・街づくり事業	地域の環境整備の一環として、市内の発展会等へ訪れる方に快適なショッピング環境を提供し、魅力ある街づくり、商業環境づくりを促進し活性化を図る。	街路灯管理 約500本の街路灯を維持管理し、店舗の広告宣伝及びライトアップによる防犯等地域貢献としての事業を実施していく。 通電基数300基を維持する。	小規模事業者	指標	街路灯設置基数 (通電基数)			指標			
				目標 数値	300	実績 数値	/	目標 数値		実績 数値	
祭典事業	市民祭等を開催することで、その集客力を活かして地域の経済活動を促進する。また、小規模事業者に対しては、廉売市へ出店することで売上増加を見込み、市内事業所への広告宣伝・PRに役立て、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	市民祭実施に伴う協賛及び廉売市への出店（10月12日、13日開催） ・特別協賛 ……20企業 ・広告協賛 ……56企業 ・廉売市（食の広場） ……11企業 ・廉売市（買物広場） ……13企業 ・廉売市（グルメコーナー） ……16企業	小規模事業者	指標	協賛数			指標	出店者数		
				目標 数値	76	実績 数値	/	目標 数値	40	実績 数値	/
産業活性化事業	尾張旭市内の企業を中心として、「特産品」と「商品開発」の研究を行い、新たな市場へチャレンジすることによって企業の発展に役立てる。また、観光協会とタイアップし、地域の産業と観光産業の活性化を図り、観光振興事業として、市を訪れる観光客、市民の土産品の需要に応えるため、特産推奨品を認定することにより観光産業に寄与する。	令和4年度中に行われた特産推奨品審査会において、認定された特産品に対し、今回認定期間（R5.4.1～R7.3.31）中に積極的に販売及びPRを行っていく。 ・PR方法：イベント等でのリーフレット配布、ホームページ、広報誌への掲載 ・販売方法：イベントなどでの出店 特産品推奨品目数：37	小規模事業者	指標	特産認定数			指標			
				目標 数値	37	実績 数値	/	目標 数値		実績 数値	
情報化推進事業	毎月異なる施策記事及び商工会内部の部会活動記事等を商工会だよりに掲載する。施策記事に関しては経営に役立て、部会活動記事については部会等の魅力を知ってもらうことを目的とする。また、事業所のPRや地域振興事業に関係する記事も掲載する。	・商工会だより毎月発行・・・毎月異なる施策記事を掲載	小規模事業者	指標	発行回数			指標			
				目標 数値	12	実績 数値	/	目標 数値		実績 数値	
若手後継者等育成事業	(1) 若手後継者及び経営者育成講習会 目的：若手後継者及び経営者の育成 コロナ感染症で先行きが不安定な中、経営者には迅速で柔軟な対応が求められている。そのため、状況に応じてその都度青年部員同士で検討し、経営の改善や継続に必要なと考える講習を定期的に行っていく。 (2) (3) 商工会青年部・女性部全国大会参加 目的：青年部・女性部指導者の資質向上 指導的立場の者が全国大会に参加することにより、全国各地の先進活動事例等に対する知見を深め、今後の青年部女性部活動の活性化を図る。また、交流会などで他県の部員などとの情報交換も可能であるため、今後の青年部女性部活動の活性化と部員の成長に役立てることを目的とする。 (共同) 東尾張支部商工会女性部 活動推進研修会 商工会女性部は、地域振興発展の力強い協力者・推進者となるべく、使命感を持って、組織活性化の原動力となるとともに、社会一般の福祉の増進に努め、豊かなまちづくりの担い手となる必要があることから、今般、東尾張支部商工会女性部部員を対象にセミナーを開催し、商工女性として必要な幅広い知識の習得と、女性部活動の推進を担う組織リーダーとしての意識高揚、指導力醸成を図り、もって地域商工業の持続的発展に寄与する。	(1) 経営者講習会の具体的内容 講師：未定（都度講習内容によって選定） 開催時期：令和6年7月17日、8月頃、9月頃 参加予定人数：延べ40名 対象者：青年部員等若手経営者・後継者 (2) (3) 商工会青年部・女性部全国大会参加の具体的内容 商工会青年部全国大会への参加 開催日：令和6年11月27・28日 開催場所：大阪 参加予定者：青年部長1名、副部長2名 商工会女性部全国大会参加 実施時期：令和6年10月頃 実施会場：三重県 参加予定人数：3名（女性部正副部長等） (共同) 東尾張支部商工会女性部 活動推進研修会 開催時期：令和7年2月頃 参加予定者数：90人 研修会・セミナー参加者満足度 80%	小規模事業者	指標	(1) 講習会参加者数			指標	研修会・セミナー参加者満足度 目標値（満足・どちらかといえは満足の割合）		
				目標 数値	40	実績 数値	/	目標 数値	80%	実績 数値	/
創業支援事業	創業予定者に対してより専門的な支援を行っていくため、尾張旭市、瀬戸信用金庫、日本政策金融公庫と連携して支援体制を構築し、支援を行っていく。	・ワンストップ相談窓口の開設 創業予定者相談回数 5件 ・創業セミナーの開催 5回 延5名（経営、財務、人材育成、販路開拓）	創業予定者	指標	ワンストップ相談窓口相談回数			指標	創業セミナー参加者数		
				目標 数値	5	実績 数値	/	目標 数値	5	実績 数値	/

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。

※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。